

口腔漢方研修会 漢方入門シリーズ① 漢方を知る：「証」を診るために知っておきたい事

— 保険収載適応となっている漢方薬についての処方解説：排膿散及湯・立効散 —

JAOS 認定・総合診療歯科医取得コース(第一回)

【開催日時】2021年3月7日(日) 9時-11時：オンラインセミナー、11時-13時：症例検討：証の診立ての実際

【開催場所】前半の部：オンライン 後半の部：先着10名様「日本歯科新聞社3F」：JR水道橋駅徒歩3分

【受講費】前半の部オンライン参加のみ：5,500円(税込) 会場参加(前半・後半)：22,000円(税込)

■特記事項

①オンライン受講は午前講義のみ ※会場受講は午後講義あり

②会場受講者で症例相談を希望の場合は事前資料提出のこと ※簡単な問診表を送付、返信していただきます。

【講師紹介】

品川 隆先生

平成横浜病院口腔外科部長、横浜歯科漢方研究会副会長

石毛 敦先生

横浜薬科大学教授、東京医科大学医学部兼任教授

渡辺 秀司先生

神奈川歯科大学臨床教授、とつかグリーン歯科・院長、横浜歯科漢方研究会会長

【講演概要】

医科で縦割りの専門性が問題になっています。口腔内の疾患は全身とつながっており、歯科においても口腔内は診るが、というのが現状ではないでしょうか。

漢方を学ぶことは口腔から全身を診ることの重要性を学ぶことになります。

午前はオンラインセミナー、午後は個別にお持ちいただいた症例を解析し、各先生方と「証」の見立ての実際を行います。(10名様限定) 事前に「証」を立てるための簡単な問診表を送付、返信していただきます。

時間割 9:00-11:00: オンラインセミナー

排膿散及湯 品川 隆先生 30分

漢方入門① 石毛 敦先生 60分

立効散 渡辺秀司先生 30分

11:00-13:00 症例検討：証の診立ての実際

振込み控え

※オンライン総説論文(P1-P15)をダウンロードし参考資料として閲覧ください。

(渡辺先生が medicines で掲載：歯科漢方の Review)

Kampo therapies and the use of herbal medicines in the dentistry in Japan

症例検討参加の先生には事前に翻訳日本語版をお渡しします

【申込方法】

申込欄に必要事項をご記入いただき、受講料の振込控えを添付して FAX にて送信をお願いいたします。

後日、オンラインセミナー情報または受講票ならびに会場のご案内等をメールもしくは FAX にて送信させていただきます。

【振込先】(振込先)

三菱 UFJ 銀行 上大岡支店 普通口座 口座番号 0219789

名義：特定非営利活動法人日本・アジア口腔保健支援機構

申込書 FAX 送信先：045-330-6480

※区分の☑もお願いいたします(↓)

前半のオンライン講座に申し込みます

会場参加 前半・後半の症例検討に申し込みます

氏名	ふりがな	<input type="checkbox"/> 第一種 <input type="checkbox"/> 第二種歯科感染管理者 <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> 歯科助手 <input type="checkbox"/> 歯科技工士 <input type="checkbox"/> その他 _____ ※看護師、介護士資格などお知らせください
	病院名	
所在地	〒	
連絡先	TEL	FAX
Mail	@	